

平成29年度 当初予算

福祉の充実に重点配分

～ 拠点施設の整備に1億8,969万円 ～



一般会計の総額は49億1,300万円。新社会福祉センター整備、大石ダムトンネル修繕工事、中学校柔剣道場改修工事などの新規事業を計上しましたが、総額は昨年度よりも4,900万円減りました。

今年度から地域活性化や産業振興を図るため地域おこし協力隊事業を導入します。移住定住促進を図るため、空き家バンク事業、空き家家財道具撤去補助事業、住宅リフォーム補助、また男女の出会いをサポートする婚活支援事業などを実施します。学校給食費補助、高校生通学用定期券購入補助などの子育て支援策も継続実施します。

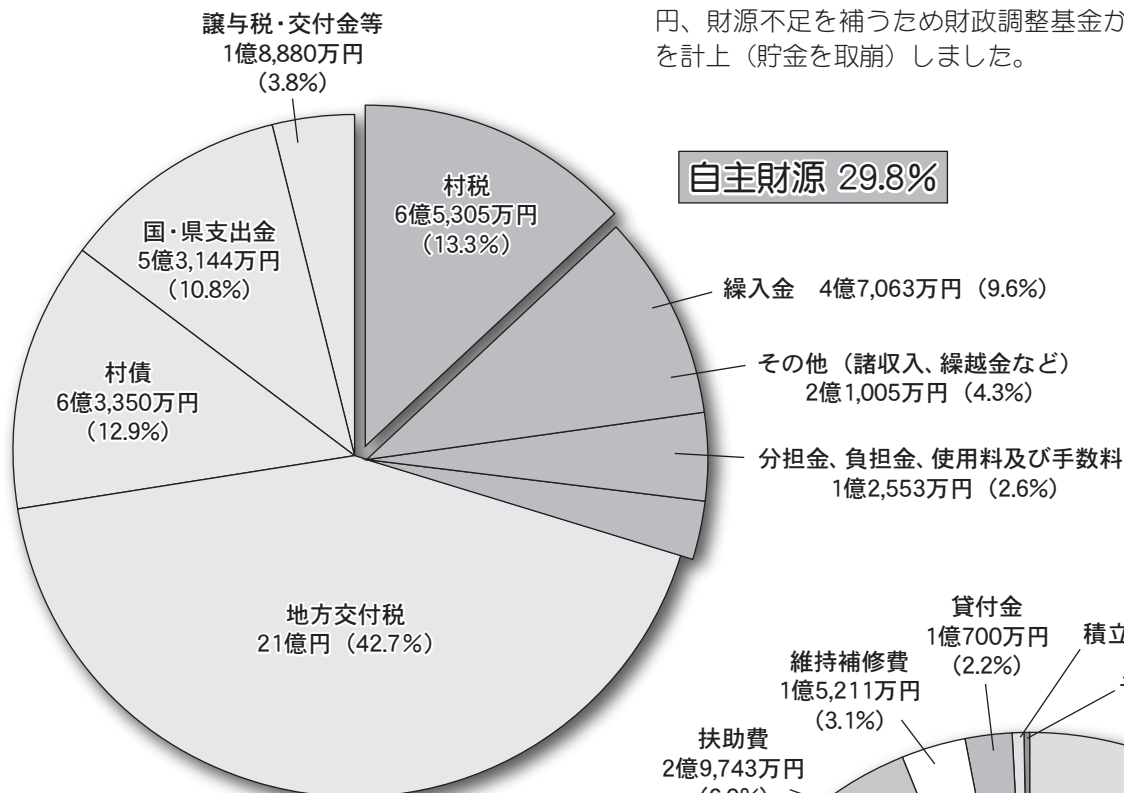
■各会計の当初予算

会 計 名		平成29年度予算	平成28年度予算	前 年 比	
				増減額	増減率
一 般 会 計		49億1,300万円	49億6,200万円	▲4,900万円	▲1.0%
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	7億3,000万円	7億5,000万円	▲2,000万円	▲2.7%
	国保関川診療所特別会計	6,240万円	6,230万円	10万円	0.2%
	介護保険事業特別会計	10億950万円	10億530万円	420万円	0.4%
	後期高齢者医療特別会計	6,120万円	5,930万円	190万円	3.2%
	村有温泉特別会計	660万円	660万円	0万円	0.0%
	宅地等造成特別会計	10万円	210万円	▲200万円	▲95.2%
	簡易水道特別会計	1億300万円	3,920万円	6,380万円	162.8%
	公共下水道事業特別会計	4億5,600万円	4億3,900万円	1,700万円	3.9%
	農業集落排水事業特別会計	9,300万円	1億600万円	▲1,300万円	▲12.3%

水道事業会計		平成29年度予算	平成28年度予算	前 年 比	
				増減額	増減率
収益的収支	収 入	1億697万円	1億874万円	▲177万円	▲1.6%
	支 出	1億687万円	1億864万円	▲177万円	▲1.6%
資本的収支	収 入	0.1万円	120万円	▲119.9万円	▲99.9%
	支 出	8,412万円	7,785万円	627万円	8.0%

歳入 (一般会計)

49億1,300万円



依存財源 70.2%

●繰入金

下水道会計や水道会計など、料金収入で賄いきれない特別会計に対して支出するものです。

その他国保会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計などに対する、法律に基づいた村の負担金も含まれています。

●公債費

公債費とは借金返済額のことです。前年度より4,180万円減少しています。

●投資的経費

道路、橋りょうなど各種社会資本の新增設を行う際の経費です。国の社会資本整備総合交付金を活用して、老朽化している消雪パイプの更新事業や大石トンネル修繕工事、中学校柔剣道場改修工事など、前年度よりも4,771万円増加しています。

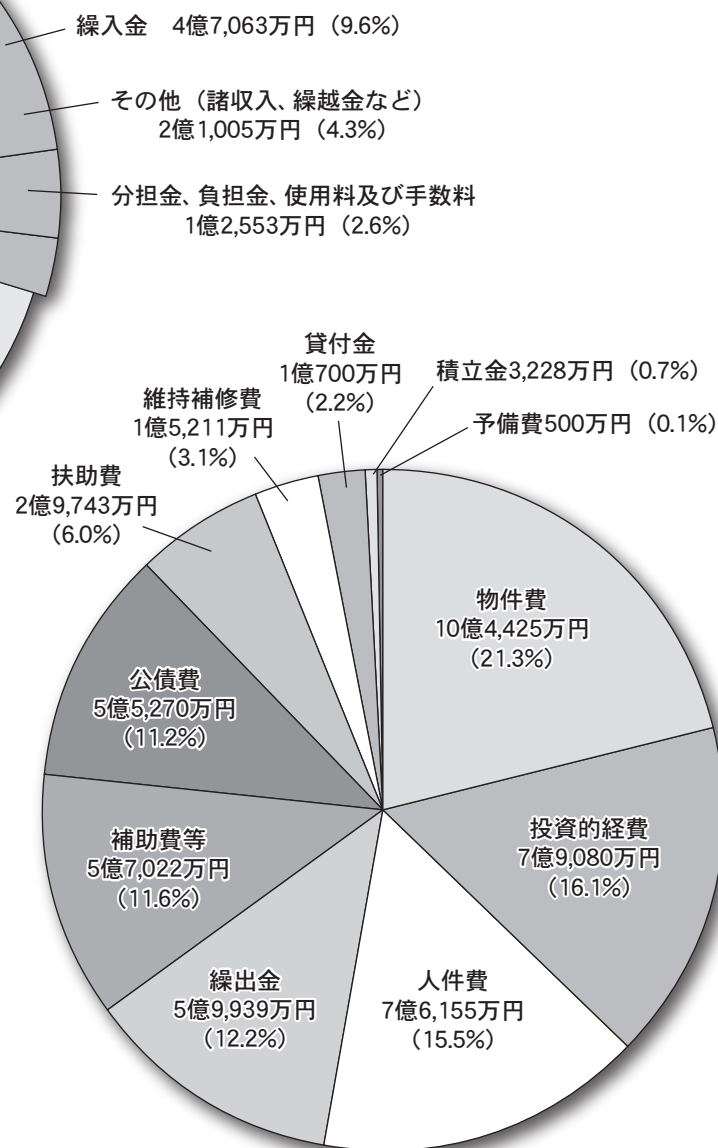
●村税

固定資産税は3億9,895万円。村民税は1億7,555万円、たばこ税は3,878万円、入湯税は1,813万円、軽自動車税は2,036万円を計上しています。

●繰入金

スキー場リフト改修等工事の財源として商工観光振興対策基金から6,500万円、新社会福祉センター整備や介護保険事業特別会計繰出金の財源として社会福祉総合対策基金から5,500万円、財源不足を補うため財政調整基金から2億9,727万円などを計上 (貯金を取崩) しました。

自主財源 29.8%



歳出 (一般会計)

49億1,300万円